研究課題名	前立腺がん患者さんの診断時背景因子と初期治療および治療経過に関する実態調査研究
研究の意義・目的	前立腺がんと診断された患者さんの年齢や診断された時点での状態を調査し、どのような病気の状態の時に最初に行われる治療が何か、研究期間中の患者さんの状態がどうだったかをまとめることを目的にしています。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～　2029 年 3 月 31 日
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2016 年 1 月 1 日～2018 年 12 月 31 日に大阪市立大学医学部附属病院の泌尿器科で、前立腺がんの治療を受けられた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：年齢（含，生年月）、性別、家族歴、既往歴 前立腺がんの診断時の情報(グリソンスコアや PSA の値など)、診察所見、治療内容、PSA やテストステロンなどの検査データ、調査時点(登録後から 1 年経過毎に 10 年間)での患者さんの状態。
試料・情報の他機関への提供	特定の個人を識別できない形で、共同研究機関である東京大学、および解析の為岡山大学に頂いた情報を提供します。
この研究を行っている共同研究機関	参加医療施設が全国で 100 施設を超えるため、医療機関と責任医師の一覧を J-CaP 研究会ホームページ(http://j-cap.jp/)に掲載しております
試料・情報を管理する責任者	東京大学　情報学環　学際情報学府　特任教授 赤座英之
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究は、アステラス製薬株式会社及び武田薬品工業株式会社より研究資金の提供を受け実施していますが、データの収集や解析には関与しません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科　泌尿器病態学 （担当者）鞍作　克之 電話番号：(06) 6645―2121（代） メールアドレス：kuratsukuri@msic.med.osaka-cu.ac.jp